⑵　１級土木施工管理技術検定・実地試験を受験する場合は、次のイ、ロのいずれかに該当しなければならない。
イ　当年度の１級土木施工管理技術検定・学科試験の合格者
ロ　学科試験免除者
１）平成26年度１級土木施工管理技術検定・学科試験の合格者
２）技術士法（昭和58年法律第25号）による第二次試験のうち技術部門を建設部門、上下水道部門、農業部門（選択科目を農業土木とするものに限る）、森林部門（選択科目を森林土木とするものに限る）、水産部門（選択科目を水産土木とするものに限る）又は総合技術監理部門（選択科目を建設部門若しくは上下水道部門に係るもの、「農業土木」、「森林土木」又は「水産土木」とするものに限る）に合格した者で１級土木施工管理技術検定・学科試験の受験資格を有する者
⑶　２級土木施工管理技術検定・実地試験（種別：土木・鋼構造物塗装・薬液注入）を受験する場合は、次のイ、ロのいずれかに該当しなければならない。
イ　当年度の２級土木施工管理技術検定・学科試験の受験者（ただし⑴のロによる学科試験のみ受験者を除く。）
ロ　学科試験免除者
１）平成26年度２級土木施工管理技術検定・学科試験の合格者
２）技術士法（昭和58年法律第25号）による第二次試験のうち技術部門を建設部門、上下水道部門、農業部門（選択科目を農業土木とするものに限る）、森林部門（選択科目を森林土木とするものに限る）、水産部門（選択科目を水産土木とするものに限る）又は総合技術監理部門（選択科目を建設部門若しくは上下水道部門に係るもの、「農業土木」、「森林土木」又は「水産土木」とするものに限る）に合格した者で２級土木施工管理技術検定・学科試験の受験資格を有する者
３）学校教育法による大学を卒業した者で在学中に施工技術検定規則（以下「規則」という）第２条に定める学科を修め、かつ、卒業後１年以内に２級の技術検定の学科試験に合格（在学中の合格も含む。以下同じ。）し、卒業した後４年以内に行われる連続する２回の技術検定・実地試験を受験しようとする者で土木施工管理に関し１年以上の実務経験を有する者
４）学校教育法による短期大学又は高等専門学校を卒業した者で在学中に規則第２条に定める学科を修め、かつ、卒業後２年以内に２級の技術検定の学科試験に合格し、卒業した後５年以内に行われる連続する２回の技術検定・実地試験を受験しようとする者で土木施工管理に関し２年以上の実務経験を有する者
５）学校教育法による短期大学又は高等専門学校を卒業した者で、２級の技術検定の学科試験に合格した後、学校教育法による大学を卒業（短期大学又は高等専門学校在学中及び大学在学中に規則第２条に定める学科を修めたものに限る）し、短期大学又は高等専門学校を卒業した後６年以内に行われる連続する２回の技術検定・実地試験を受験しようとする者で土木施工管理に関し１年以上の実務経験を有する者
６）学校教育法による高等学校又は中等教育学校を卒業した者で在学中に規則第２条に定める学科を修め、かつ、卒業後３年以内に２級の技術検定の学科試験に合格し、卒業した後６年以内に行われる連続する２回の技術検定・実地試験を受験しようとする者で土木施工管理に関し３年以上の実務経験を有する者
７）学校教育法による高等学校又は中等教育学校を卒業した者で、２級の技術検定の学科試験に合格した後、学校教育法による短期大学又は高等専門学校を卒業（高等学校又は中等教育学校在学中及び短期大学又は高等専門学校在学中に規則第２条に定める学科を修めたものに限る）し、高等学校又は中等教育学校を卒業した後７年以内に行われる連続する２回の技術検定・実地試験を受験しようとする者で土木施工管理に関し２年以上の実務経験を有する者
８）学校教育法による高等学校又は中等教育学校を卒業した者で、２級の技術検定の学科試験に合格した後、学校教育法による大学を卒業（高等学校又は中等教育学校在学中及び大学在学中に規則第２条に定める学科を修めたものに限る）し、高等学校又は中等教育学校を卒業した後８年以内に行われる連続する２回の技術検定・実地試験を受験しようとする者で土木施工管理に関し１年以上の実務経験を有する者

２　試験実施　国土交通大臣指定試験機関である一般財団法人全国建設研修センターで実施するものとする。
３　試験日
１級学科試験　　平成27年７月５日（日）
１級実地試験　　平成27年10月４日（日）
２級学科・実地試験　平成27年10月25日（日）（学科試験と実地試験を同一日に行う）
４　試験地
⑴　１級試験　札幌・釧路・青森・仙台・東京・新潟・名古屋・大阪・岡山・広島・高松・福岡・那覇（※近郊都市も含む）
⑵　２級試験（種別：土木）　札幌・釧路・青森・仙台・秋田・東京・新潟・富山・静岡・名古屋・大阪・松江・岡山・広島・高松・高知・福岡・鹿児島・那覇（※近郊都市も含む）
２級試験（種別：鋼構造物塗装・薬液注入）　札幌・東京・大阪・福岡（※近郊都市も含む）
５　受検申込方法　簡易書留郵便による個人別申込みとし、締切日までの消印のあるものまで有効とする。
６　受検申込用紙等の販売（平成27年３月13日から開始）
⑴　郵送請求の場合は、１部600円（送料別）を現金書留郵便にて、級別、必要部数及び土木試験と明記のうえ一般財団法人全国建設研修センターに請求のこと。
⑵　コールセンター並びにインターネットによる請求の場合は、一般財団法人全国建設研修センターのホームページにおいて詳細を参照のこと。
⑶　１部600円で、一般財団法人全国建設研修センター及び全国の委託機関にて販売する。（全国の委託機関先については、一般財団法人全国建設研修センターに問い合わせのこと）
７　申込受付期間
１級試験　平成27年４月１日（水）～４月15日（水）
２級試験　平成27年４月14日（火）～４月28日（火）
８　受験手数料
１級学科試験　　8,200円
１級実地試験　　8,200円
２級学科・実地試験　8,200円（学科試験又は実地試験のみを受験する場合　4,100円）
９　申込書類
⑴　受検申請書及び受験申込書
⑵　住民票の記載等に係わる本人確認情報、もしくは住民票の抄本又はそれに代わる書面
⑶　写真１枚（縦4.5㎝×横3.5㎝、申請前の６ヶ月以内に撮影したもの）
⑷　受験手数料郵便振替払込受付証明書
⑸　学校卒業証明書（写し不可）
⑹　１の受検資格に応じて必要な資格証明書等（２級土木施工管理技術検定合格証明書の写し、専任の主任技術者経験を証明できる工事請負契約書の写し及び施工体系図等の写し等）
⑺　２級土木施工管理技術検定・学科試験合格通知書の写し（２級学科試験の免除者のみ）
10　申込書類提出先　一般財団法人全国建設研修センター土木試験課　〒187―8540　東京都小平市喜平町２―１―２
11　合格発表
１級学科試験　平成27年８月19日（水）
１級実地試験　平成28年１月18日（月）
２級試験（学科・実地）　平成28年２月４日（木）
以上について、合格者宛に一般財団法人全国建設研修センターから文書で通知するほか、研修センターホームページにおいて公表ならびに、国土交通省各地方整備局、北海道開発局及び内閣府沖縄総合事務局、青森県庁において当該地区内で受験した者の受験番号を掲示する。